

一般社団法人出羽三山羽黒山伏会ご入会の正会員に**会員章**をご謹呈！

真鍮製・金メッキ・シルク印刷3色・盛エポキシ樹脂・タイタック止め・サイズ横30mm



当法人の会員章を、入会金や年会費を納入した正会員の皆様にご謹呈致します。
長方形スタイルの中心に羽黒山伏の守護神の獅子紋を据え、周囲の市松模様には羽黒山伏装束の摺衣(すりごろも)の濃紺色と紅花色、そして無垢浄衣の白色の3色をシンボルカラーとして配しました。誇りある羽黒山伏の面々に相応しい見栄え良くグレードの高いこの会員章を襟元や胸元につけて頂ければ、獅子奮迅の未来が新たに開けましようとの願いを込めた開運のデザインでございます。会員以外のお求めご希望の方々にも頒価(1,000円)にてご提供致します。本部事務局までお申し出下さい。

※会員章の獅子紋について

一般社団法人出羽三山羽黒山伏会の第一号の会員章でございます。

優れて誇りある羽黒山伏の会員の皆様の襟元や胸元に飾るに相応しい出来栄えだと、本部事務局では満足していますが皆様はどのように感じましょうか。

バッジ中央に羽黒山伏の守護神の獅子を配しました。

獅子は百獣の王と呼ばれるライオンに似た想像上の獣ですが、エジプトのスフィンクス、古代インドのサンスクリット語の *sinha*(シンハ)の音訳シーツィが師子に変化して、中国では唐獅子、朝鮮では狛犬となり、日本にもこの獅子伝説が伝来した守護獣の獅子(守護神)でございます。

守護獣の獅子(守護神)は、その周囲に濃紺色と紅花色、そして無垢の白色に彩られた市松模様を配しました。

市松模様は、古墳時代の埴輪の服装の模様にもみられるという原始時代が発生といわれています。碁盤目状の格子の目を色違いにした模様は、羽黒山伏装束の摺衣(すりごろも)に表現され、その染色は、秋の峰の濃紺色、羽黒神子の紅花色、そして錬成行の無垢浄衣の白色などと、羽黒修験に集いし輩(ともがら)の皆様の象徴的な装束色でございます。

獅子奮迅の未来が新たに開けましようとの願いをこめて、守護獣の獅子(守護神)も市松模様とその象徴色も、当法人を中心的に構成する誇りある羽黒山伏の会員の皆様に相応しい、見栄え良くグレードの高いデザイン性に優れた会員章だと存じています。

何卒、出羽三山を訪れる時には勿論、オフィシャルの場でもプライベートの場においても、羽黒修験に集いし輩の集団 一般社団法人出羽三山羽黒山伏会の会員章を胸元や襟元におつけ頂きながら、当法人の設立目的やその具体的な事業をアピールする絶好の機会にしていただければと存じます。

よろしく願いいたします。

羽黒修験に集いし輩の集団 一般社団法人出羽三山羽黒山伏会 本部事務局より